

登壇者 プロフィール (順不同)



林千晶 (はやし ちあき) 氏
株式会社ロフトワーク代表取締役
株式会社飛騨の森でクマは踊る 代表取締役社長

早稲田大学商学部、ボストン大学大学院ジャーナリズム学科卒。花王を経て、2000年にロフトワークを起業。Webデザイン、ビジネスデザイン、コミュニケーションデザイン、空間デザインなど、手がけるプロジェクトは年間200件を超える。グローバルに展開するデジタルものづくりカフェ「FabCafe」、素材に向き合うクリエイティブ・ラウンジ「MTRL」、クリエイターとの共創を促進するプラットフォーム「AWRD」などを運営。MITメディアアラボ 所長補佐、グッドデザイン賞審査委員、経済産業省 産業構造審議会製造産業分科会委員も務める。森林再生などのづくりを通じて地域産業創出を目指す官民共同事業体「株式会社飛騨の森でクマは踊る」を岐阜県飛騨市に設立、代表取締役社長に就任。「ウーマン・オブ・ザ・イヤー2017」(日経WOMAN)を受賞。



竹林一 (たけばやし はじめ) 氏
オムロン株式会社
イノベーション推進本部 SDTM 推進室長

“機械に出来ることは機械にまかせ、人間はより創造的な分野での活動を楽しむべきである”との理念に感動してオムロンに入社。以後 仕事の原点は“人のやる気”を基本に新規事業開発、事業構造改革の推進、オムロンソフトウェア代表取締役社長、オムロン直方代表取締役社長、ドコモ・ヘルスケア代表取締役社長を経て現職。2016年日本プロジェクトマネージメント協会特別賞受賞。著書に、「モバイルマーケティング進化論」、「PMO構築事例・実践法」、「利益創造型プロジェクトへの三段階進化論」等がある。



桑正壽 (さかき まさとし) 氏
EY 新日本有限責任監査法人 シニアパートナー

茨城大学大学院農学研究科修士課程修了 公認会計士システム監査技術者 新日本有限責任監査法人 シニアパートナー 経営管理室長 アーンスト・アンド・ヤング・ビジネスイニシアティブ株式会社 取締役 昭和63年に太田昭和監査法人(現・EY 新日本有限責任監査法人)に入所。

グローバルに事業展開する日本企業の監査・アドバイザリー業務、金融機関・官公庁等のシステム監査に従事してきた。世界4大会計事務所のひとつであるアーンスト・アンド・ヤングにおいて、日本エリアの Chief Knowledge Officer, Chief Information Officer、新日本有限責任監査法人・常務理事 等を歴任。アーンスト・アンド・ヤングのグローバルレベルでのIT組織統合プロジェクトに参画。2010年クロスボーダーでITオペレーションを担う、アーンスト・アンド・ヤング・ビジネスイニシアティブ株式会社の設立に関わった。著書に「図解でスッキリ仮想通貨の会計とブロックチェーンのしくみ」(共著中央経済社)『できるCIOになるための「経理・財務」の教科書』(共著、税務経理協会)などがある



岩波直樹 (いわなみ なおき) 氏
株式会社ワークハビス 取締役
社団法人ユーダイモニア研究所 理事

大学卒業後、富士銀行(現みずほ銀行)に入行。法人営業および外国為替業務を担当。様々な企業経営者と向き合う中で、経営において「人と組織のもつ潜在能力を最大限に引き出すために何ができるか」という命題にたどり着き、自ら実践者となるべく2002年ワークハビスの立ち上げに参画。

現在は、これまでの経験と組織論や発達理論の研究をもとに、従来の組織マネジメントにパラダイムチェンジを起こす組織開発や認識の拡大につながる人材開発のコンサルティングを行っている。また、社団法人ユーダイモニア研究所では、次の文明社会ではユーダイモニア(持続的幸福)に生きる社会が来るということを予測し、その新たな社会の到来を促進すべく人や組織のユーダイモニア度の測定研究や、自律分散社会・共感資本社会への転換を促進する新たな社会システムの研究活動を行っている。



片山健也 (かたやま けんや) 氏
北海道ニセコ町 町長

北海道赤井村出身。東洋大学法学部卒業後、1975年4月株式会社エーコープライン(現・全農物流)に就職。1978年11月、ニセコ町役場採用。2009年(平成21年)ニセコ町長選挙で初当選を果たし10月9日、町長就任。現在3期目。



西坂勇人 (にしさか はやと) 氏
gCストーリー株式会社 代表取締役

1971年大分県生まれ。95年宮城教育大学卒業。97年テクノアート株式会社入社。2000年有限会社リストベクト設立。2005年gCストーリー(旧:サイベイト株式会社)を設立。



古里圭史 (ふるさと けいし) 氏
飛騨信用組合 常勤理事 総務部長
公認会計士・税理士
ひだしんイノベーションパートナーズ株式会社 代表取締役社長

1979年生まれ。早稲田大学卒業。2005年株式会社スクウェア・エニックス入社。2007年有限責任監査法人トーマツ トータルサービス1部入所。上場企業・非上場企業の会計監査業務、ベンチャー企業に対するIPO支援業務、内部統制構築支援業務等に従事。2012年10月に地元、飛騨・高山にUターンし、地域密着のコミュニティバンクである飛騨信用組合に入組。融資部企業支援課長、経営企画部長を経て現職に至る。Forbes Japan ローカルイノベーターズオブザイヤー2018グランプリ。



鈴木雅剛 (すずき まさよし) 氏
株式会社ボーダレスジャパン 代表取締役副社長

1979年山口県出身。2007年、貧困・差別・偏見、環境問題等の社会問題を解決する「ソーシャルビジネス」しかやらない会社として、田口一成氏(現代表取締役社長)と共に株式会社ボーダレス・ジャパンを創業。以来同社は、国内・海外を問わず、社会問題を解決したいという強い志を持つ社会起業家を生み出し、互いの資金・人材・事業ノウハウを共有し、社会インパクトの最速最大化を推し進める「社会起業家のプラットフォーム」として、次々と事業を創出し続けている。ボーダレス・グループは2018年11月時点で、9カ国11拠点23のソーシャルビジネスを展開中。



渋谷行秀 (しぶや ゆきひで) 氏
株式会社 MS&Consulting 常務取締役
NPO法人日本スピタリティ推進協会 理事

組織活性化による顧客満足・従業員満足の向上、ホスピタリティの風土形成に関する数多くのコンサルティングに従事し、毎年多数の講演も行う。



佐藤純一 (さとう じゅんいち) 氏
株式会社 QWAN 取締役
株式会社力ヤック グループ戦略担当執行役員

大学卒業後、大手電機メーカーの研究開発に従事。その後、技術系ベンチャー企業の立ち上げに参加。2004年に株式会社トラストコンベクションを創業。金融業や製造業における数千人規模のプロジェクトのリードから組織改革、チームワークサービスの開発まで、より多くの人がチームワーキングの楽しさや充実感を得られるための様々な事業を運営。2011年、ビジョンに共感した面白法人ヤックに統合。執行役員に就任。



新田信行 (にった のぶゆき) 氏
第一勧業信用組合 理事長

1956年生 千葉県出身 1981年一橋大学法学部卒
1981年第一勧業銀行(現みずほ銀行)入行
みずほFG 与信企画部長 みずほ銀行座席通支店長 コンプライアンス統括部長を経て
2011年みずほ銀行常務執行役員 2013年第一勧業信用組合 理事長 2016年 黄綬褒章受章



山川知則 (やまかわ ともり) 氏
株式会社文祥堂 クリエイティブプランニング室室長代理

間伐材家具シリーズ「KINOWA」をプロデュースし、日本の木を使ったオフィス空間を多数手がける。最近では「成果につながるオフィスづくりワークショップ」を主宰し、オフィスづくりのプロセス改革を提案している。

新日本フィルヴィオラ奏者 吉鶴洋一 氏率いる弦楽四重奏団



吉鶴洋一 (よしつる よういち) 氏
ヴァイオラ

66年鹿児島市出身。三重大学教育学部を経て愛知県立芸術大学大学院修了。読売音楽新人賞を受賞。
97年新日本フィル入団。豊田市、津山市、中津川市、諏訪市、そして東京では吾妻橋、両国、四ツ谷、下北沢、錦糸町などで定期的にコンサートを企画している。ウクレレ、アコーディオン、箏、落語とのコラボレーションコンサートも数多く開催。「音楽の贈り物～吉鶴洋一の世界～」が全国のケーブルテレビで放送された。



菊池武文 (きくち たけふみ) 氏
ヴァイオリン

千葉県市川市出身。4歳よりヴァイオリンを始める。すみだトリフォニホール・ジュニアオーケストラにて新日本フィルの楽員に教えを受ける。東京都立芸術高校音楽科を経て、13年東京音楽大学入学。
霧島国際音楽祭、草津夏期国際音楽アカデミー等でマスタークラスを受講し、スチードコンサートにも出演。



米本希 (よねもと のぞみ) 氏
チェロ

三重県四日市市出身。5歳よりヴァイオリンを始め、9歳でチェロに転向。
NHK名古屋青少年交響楽団、名古屋市立菊里高等学校音楽科を経て、桐朋女子高等学校音楽科を卒業。
13年新日本フィル入団。第59回全日本学生音楽コンクール東京大会入選。
みえ音楽コンクール中学、高校、大学の部第1位。岡田文化財団賞受賞。
第23回日本クラシック音楽コンクール全国大会第3位。16年フェイスフィルハーモニー管弦楽団と共に演奏。